

広報 心しじ

NO. 146

48.11.5 発行

発行・富士市役所

富士市永田61-1

編集・企画調整部広報課

【毎月5日と25日発行】



「さえ子さんが絵をかいていてかずよさんがみている」吉永第二小学校 六年 佐藤弥生

和田川アブナが大量死

2カ月間に10数回も発生

水質汚濁防止法の制定で、工場排水が規制されてからは、市内の河川もしだいにきれいになってきました。特に吉原地区の中心街を流れている和田川は、一時は魚も住めなくなっていました。最近では橋の上から魚が泳いでいるのを見られるようになったほどです。

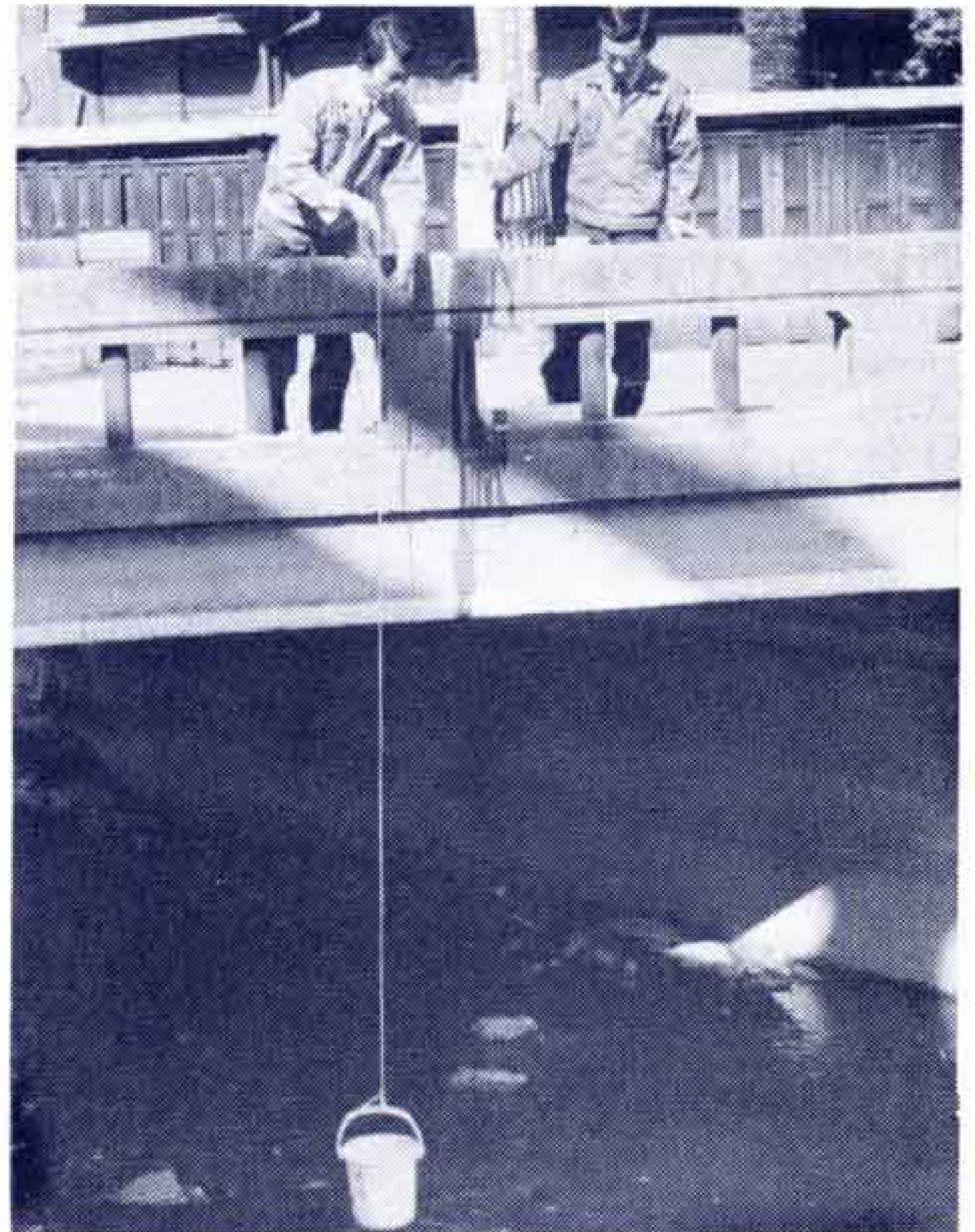
ところが、今年の8月初旬ごろから公害課に「和田川の東海フルーツ付近で魚が浮いています。」とひんぱんに電話がかかってくるようになりました。8月から10月までに10回余りも通報があり、これまでに約1万匹のフナやドジョウが死んだり浮いたりしました。

公害課では、連絡が入るとその都度現場にかけつけ、水や魚を採取して検査を行なってきましたが、どこから流れ出た汚水が原因になったのかほとんどわかっていません。原因がわかったのは明治製紙で薬品を貯蔵しておくタンクにひびが

入って、中の硫酸バンドが流出したものの1件だけです。

これまでに魚が大量死した時の状況を発見者に聞いてみると、白くニゴっていた時と何の変化もない時があったそうです。これを公害課が分析した結果と状況を照らし合わせてみると、白くニゴっていた時は製紙工場から流れ出た汚水や家庭汚水などによるものと思われま。また、普通の状態では魚が浮いた時はメッキ工場などで取扱っているシアンが検出されていますからこれが原因となっていると思われま。しかし、はっきりした原因がつかめていないため、10月18日から、和田川上流周辺60カ所に及ぶ工場の排出口などを重点的に調査しました。この中にはメ

ッキ工場をはじめ、防腐剤を使う材木工場、漂白剤を使うクリーニング店、カラー現像液を使う写真店などがあります。



原因を追求するため みなさんのご協力を

和田川河川図



和田川は
3750メートルの2級河川

和田川は、三日市の六所浅間神社を起点に、大月線を横切り、吉原公園、旧吉原事務所跡の南側から日産の東側を流れ田子浦港の貯木場に流れ込む延長3750メートルの2級河川です。昔は六所浅間神社のわき水を水源にしていましたが、今ではわき水もほとんどなくなり、家庭汚水や製紙汚水、雨水、一部の農業用水が流れ込んでいます。

魚が苦しんでピカブカ浮いているからと連絡が入り、すぐに現地に行って死んだ魚や苦しんでいる魚は採取できますが原因となった水はほとんど流れてしまっています。したがって採水した水を分析してもあまり汚れがなかったりしています。このため原因究明が思うように進みません

せっかく魚が住むようになった川を守るため市でもきびしい監視を行なっています。みなさんも魚が大量に死んだり苦しんで浮いているのを見つけたり、異常事態を発見したら、ただちに公害課へご連絡ください。なお、魚の死んだ原因を調べるには、次のようなことが必要ですのでご協力ください。

- 発生時刻の確認
- 採水
水を分析するには、3ℓ以上の水が必要です。1升ビンなら2〜3本、ビールビンなら4〜5本です。
- 魚の採集
死んだ魚は、できるだけ早く1キロℓ以上採集してください。
- 現場の観察
上流に目を向け、水のごとれ、死んだ魚の種類、大小、だいたい数、魚の苦しんでいる状況などを観察します。どんな小さなことでも原因追求の手がかりになりますのでご協力ください。

公共施設のボイラ燃料をガス化

市で管理する公共施設のうち、大気汚染防止法の適用施設やそれに準じた施設は、市庁舎のボイラ、清掃作業所の焼却炉など6施設があります。これらの施設をはじめ、市で管理するほとんどの施設のボイラは、これまで重油を燃料に使用していました。しかし、ますますきびしくなる環境基準や、市の指導基準を守るため、当初、灯油への切り換えを実施する予定でしたが、更に良質な燃

料にしなれば、これからの基準を守ることがむずかしくなりました。このため、いろいろな燃料について検討してきましたが、今日、最もすぐれた燃料として挙げられている都市ガスを利用する以外対応策がないと結論が出ました。そこで、今回は市庁舎、市立中央病院など6施設で、12月1日から都市ガスに切り換えを行なうことになりました。

市庁舎など6施設で12月から切り換え

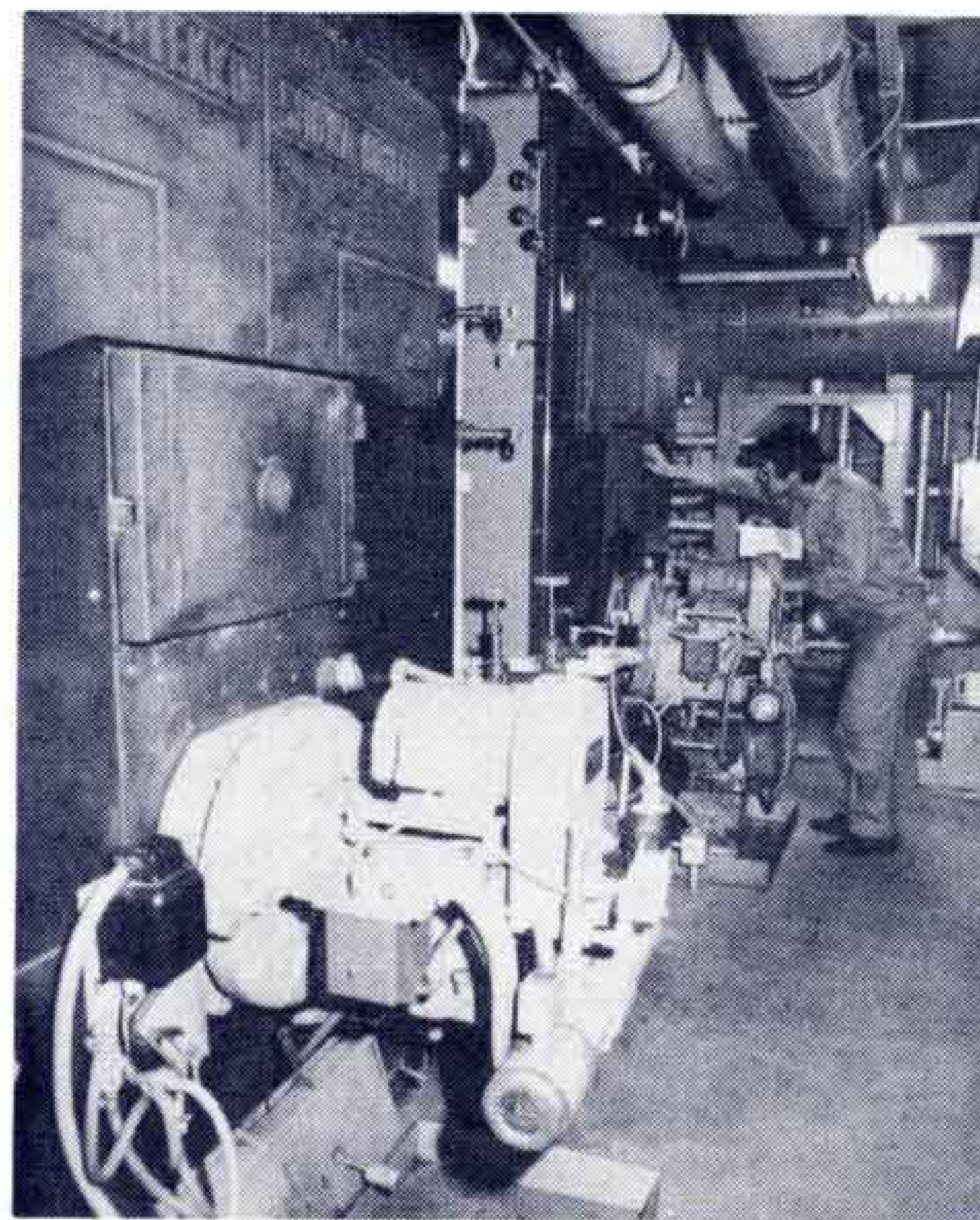
今年の6月から7月にかけて、市で管理する特定施設の「ばいじん」測定を行ないました。この結果、下の表のとおり、いずれの施設も法基準を達成しているものの、市の指導基準(503計画)を上回る数値が出ています。このため、市で当初予定していた重油から灯油への燃料切り換えでも指導基準達成が危ぶまれてきました。さらに7月31日、光化学スモッグの発生原因となる窒素酸化物の排出基準が閣議決定されたことによって、これらの基準を守ることは、ますますむずかしくなっていました。基準を守るためには、公害防止装置の設置、ふたたび燃料を切り換える以外に対応策がなくなっていました。市管理の施設から排出される汚染物質量は、市内全

体から見ればほんのわずかです。しかし、環境保全を重点施策としている市では、企業指導上、市の施設が率先して行なわなければなりません。このため、将来の基準や効率などを検討した結果、ガス切り換えが一番望ましいという結論が出ました。

切り換えを必要とするのは、市庁舎、文化センター、市民会館、勤労青少年会館、福祉センター、中央病院の6施設です。これらの施設では、すでにガス切り換えのための工事を進めていますが、11月中には工事も終り12月から使用をはじめます。

ガスは重油や灯油に比べ燃料費は高く

なりますが、安全性もあり、取扱いもらくにできます。またガス燃料使用になると、二酸化イオウ、ばいじんの除去装置の必要もなくなります。



【11月中にガス切り換え工事を】

公共施設の現状と法規制との比較

施設名	特定施設		燃料			排出基準 (K値)			ばいじんの排出基準			
	種類	煙突仕様 (m)	種類	使用量 (Kg/H)	S分 (%)	法規制値	計算値	変更後*	法規制値 (g/Nm³)	指導基準 (g/Nm³)	測定値 (g/Nm³)	変更後*
富士市役所	ボイラ	48.5×1.2×0.5	A重油	335.6	1.0	7.59	0.89	0	0.3	0.1	0.14	0.05以下
富士文化センター	ボイラ	20×0.6	A重油	116.9	1.0	7.59	1.97	0	0.3	0.1	0.24	0.05以下
富中央病院	ボイラ	26×0.8	A重油	85.6	1.0	7.59	0.84	0	0.3	0.1	0.19	0.05以下
第1清掃作業所	ボイラ	16×0.55	A重油	115.0	1.0	7.59	2.79	0	0.3	0.1	0.02	0.05以下
第2清掃作業所	ボイラ	22×0.48	A重油	24.0	1.0	7.59	0.34	0	0.3	0.1	—	0.05以下
社会福祉センター	ボイラ	9×0.45	A重油	75.8	1.0	3.5	5.32	0	0.3	0.1	—	0.05以下
吉原下水処理場	ボイラ	10×0.55	A重油	73.2	1.0	7.59	4.42	0	0.3	0.1	—	0.05以下

*変更後は燃料ガスに転換した場合



大石英さん



鈴木富男さん



杉山久吉さん

昭和48年度市長表彰

教育文化の大石さん(中丸)ら3人を表彰

富士市表彰条例にもとづく市長表彰を新市制記念日の11月1日、農協会館で行ないました。表彰を受けたのは、教育文化功労の大石英さん、鈴木富男さん、社会福祉功労の杉山久吉さんの3名で、渡辺市長から表彰状と記念品が贈られました。(敬称略)

大石英(中丸・75才)

大正7年小学校教諭を任命されて以来、

45年間にわたり教育界一筋に半生をおくり、常に教育者として理想を掲げ、子弟の教育、後進の指導、さらに地方教育行政の振興に大きく貢献されました。

鈴木富男(中里・70才)

大正13年小学校教諭を任命されて以来50年にわたり、学校並びに社会教育の実践者として、教育の振興と郷土の生活文

化の伝承者として功績は大きく、現在なお市史編さんの執筆者として活躍中です

杉山久吉(今泉7・67才)

常に報恩社会奉仕の理念を持ち、35年間にわたり、犯罪のない明るい社会を築くため、保護司として活躍、すでに211件を数え、現在なお更生保護事業に奉仕しています。

北島さん(宮島)ら4人に善行表彰

日本顕彰会は、社会に貢献した人(地域善行者)に、その功績に対して、毎年表彰を行なっていますが、今年は富士市から北島茂さん(宮島)ら4名の方が選ばれ表彰を受けました。表彰式は10月26日、東京のホテルニューオータニで、常陸宮殿下、同妃殿下の出席のもとに盛大に行なわれました。表彰者は次のとおりです。(敬称略)

北島茂(57才・宮島)

杉山洋子(23才・宮島)

2人は、昨年10月宮島地先で発生した火災で、お互いに協力し重症身障者であり、すでに着衣に火のついた人を救出し

消火活動を行ない被害を最少限に食い止めました。

市川玉美(25才・田子)

今年の6月、鮫島地先で3才の子が誤って江川に転落し、溺死寸前のところを自己の危険も顧みず、着衣のまま飛び込み救助しました。幼児は近くの病院で手当を受け一命をとりとめました。

渡辺基公夫(20才・今井東町)

今年の3月、今井地先で発生した火災で、いち早く現場に急行し、火のまわった家の中に飛び込み、1人寝ていて布団や着衣に火のついた4カ月の乳児を救出しました。

酒を飲んだら運転するな

最近、飲酒運転による事故が多く発生しています。11月になってからも2人が飲酒運転による事故で死亡しています。ちょっとイッパイぐらいという軽い気持が事故につながっていますから、酒を飲んだら絶対にハンドルを握らないこの一言を忘れずに安全運転を心がけてください。

なお、今年になって10月までに市内で発生した人身事故は721件(47年892件)、死者29人(27人)傷者899人(1139人)です。



犬の放し飼いはやめて

うちの犬はおとなしいから、人にかみつけないとって、犬を放し飼いにする人がいますがみなさんのお宅では正しく飼っていますか!

最近、放し飼いの犬が子ども

に飛びかかってケガをさせたり農作物を荒らしてこまるという苦情が多くあります。

他人の迷惑を考え、犬の放し飼いは絶対にしないでください

老人福祉相談員が就職相談などを

老人の悩みや働きたいという人たちの相談を受ける「老人福祉相談員」を皆さんご存知ですか。福祉事務所の保護課では、今年の4月から老人福祉相談員を配置して相談を受けています。

これまで相談に訪れた人は182人で、相談内容も、家庭内のことや就職、老後の生活設計など身近な問題がほとんどです。年令層も55才から80才と幅広くなっていますが、最近の傾向として、働ける間は働こうというお年寄りが増え、相談に訪れた人の半数が職業相談です。

すでに45人が就職

相談をはじめからすでに45人が就職し、毎日元気に働いています。多くの人から働くようになって、からだの具合

もよく、生活にハリが出たと喜ばれています。しかし、就職についての問題点も多くあります。求人側では労働意欲がひくいということで65才以上の方はあまり歓迎されず、職場（仕事）も限られてしまっています。また、せっかく就職が決まっても厚生年金資格者は、就職すると支給が停止されるため、求職を取り消すケースも多くあります。しかし、仕事についてえりごのみをしなければ、お年寄りが働く職場はまだありますので、就職を希望する方は、福祉事務所保護課へ相談にお出かけください。

それでは、現在大平ビルサービスに勤め藤沢薬品の清掃を行なっている鈴木さんと、大興製紙の男子寮で、給食婦として住み込みで働いている吉村さんにお話をうかがってみました。



吉村楽子・57才

(夢原 大興製紙男子寮)

丈夫で働けることが一番のしあわせ

前の仕事がきつくて、無理をしたせいか、からだの調子が悪くなってしまい、仕事をやめてしまったんです。けどからだの具合がよくなると家にじっとしてられなくて一。

丁度友だちから市役所の福祉事務所で老人に仕事を紹介しているからと聞いたので、さっそく相談に行ってみたんです。その時、この仕事を紹介してもらったわけですが、最初、家族も反対したけど、働けるあいだは仕事をとってまた勤めるようになりました。

遊んでいるなんてもったないし、からだが一番毒です。この年になって、なにがしあわせだったって、からだが丈夫で、働けることです。びんぼうの苦しさはなんでもありませんね。

最近、自由時間がたくさんとれるようになったので、新聞を読んだり、むす子の意見など自分なりに考えるひまができました。給料はむす子にあてにしてくれるなど言っているんです。もらったお金は、まごのオモチャを買ったり、私とヨメでつかっているんです。

自分ばかりしあわせで、なんかもうしわけないようです。仕事をやりたいと思っている人に、市役所に行けば職業を紹介してくれるからおしえてやりたいです。今度家に帰ったら近所の人に、知らせてやろうと思っているんです。



〔鈴木せい・65才 小須〕

今やっているのは清掃ですが、女ならだれでもやることで、家庭の仕事と同じことだから、仕事がつらいなど考えたことはないですよ。毎日働けるし、からだの調子もよく生活にハリがあります。

最近日曜日のたびに福祉センターへ遊びに行けるので、日曜日がまちどおしくなりました。土曜日に自分の仕事をかたずけて、準備をしようなんです。

家のことは若い人にまかせているから手を出さないし、自分たちのしたいようにしてもらっているんです。むす子も「おばあちゃん、働ける間は外に出て働けば、気分的にも若いし、からだのためにもいいから、無理のないように働きな」といってくれるんです。家族の協力があるからこそ働けるし、ほんとうに健康のためにもいいんですね。

私はこんないい仕事を紹介してもらって、ほんとによかったですよ。けど働きたいと思っても、仕事をさがすのに苦労している人もいます。福祉事務所で仕事をさがしている人に、紹介していることをPRして、多くの人に利用してもらってください。

毎日の生活にハリが出る

就職してまだ4カ月しかたっていないけど、前の仕事にくらべだいぶ楽になりました。以前勤めていた所が、若い人と一緒に休みもなくついていけなかったんです。

そんなとき、市の広報で、福祉事務所が老人の職業相談をしていることを知り思いきって相談に行ったんです。その時に、この仕事を紹介してもらったんです。

市政モニター提言

小さな意見も真剣に考えてくれる

モニター会議に出席させていただき、市役所で市民の声を真剣に取り上げようとしていただける姿勢をじかに感じさせていただきました。

特に、先日のモニター会議のテーマとなった「福祉問題について」は、福祉行政に対し、富士市が国より先取りした政策をとっていることを知りました。「役

所とは」と昔から悪い代名詞のように使われていたのに、小さな意見も聞いてくれる姿勢。出来る事はすぐに、無理な事も前向きに努力しているように思いました。

寝たきり老人、身よりのない人、生活に困る人、精神、身体障害者などみんなあたたかい手をもっともっと期待しています。どうぞ、今後とも一層力を入れて下さいますようお願いいたします。

(田沢弘代・中島下)

火災予防コーナー ①

火災予防条例の一部を改正

—時代に合った火災の予防・指導を—

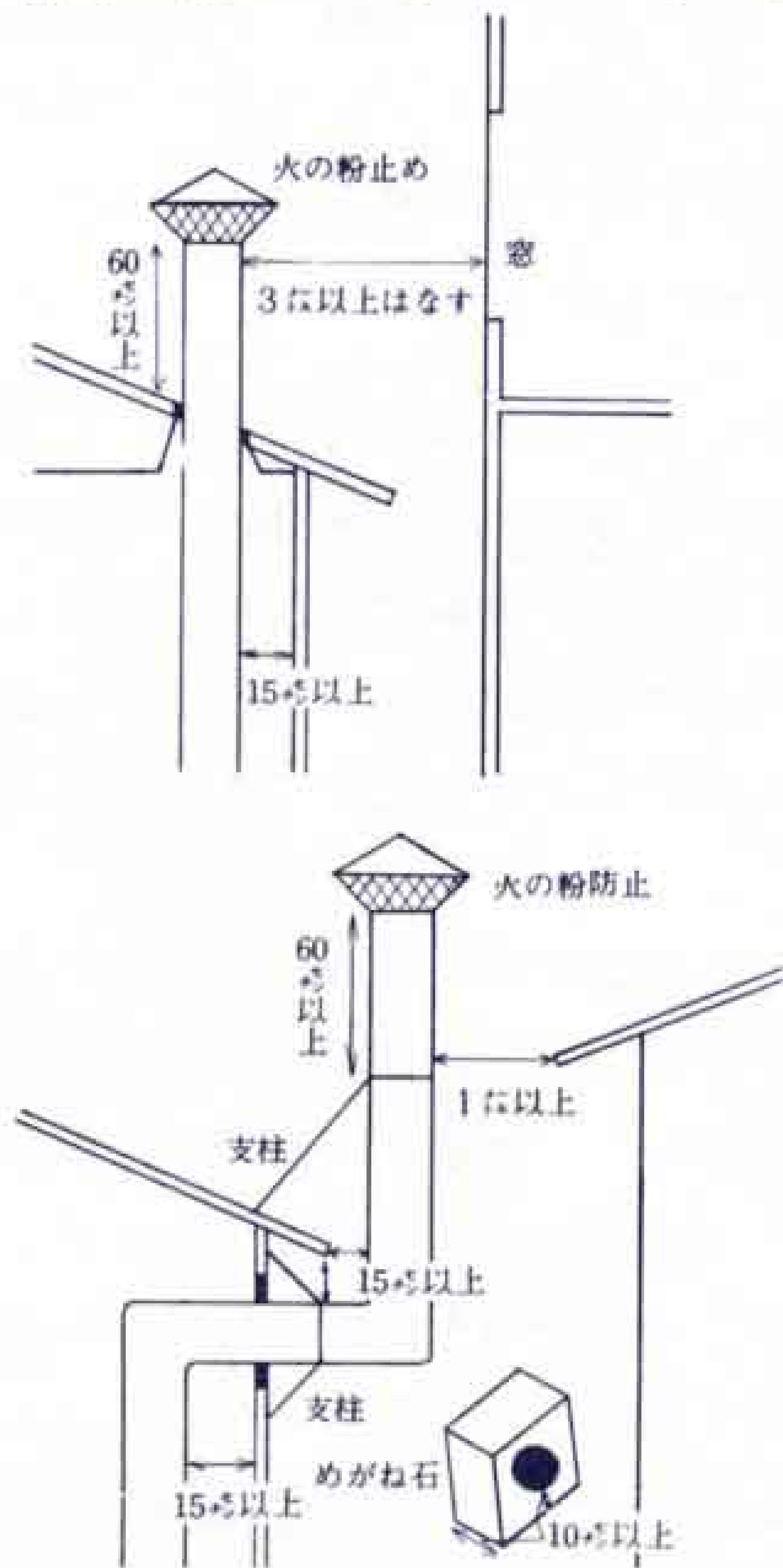
最近の火災は昔のようにコタツやカマドの残り火によるものは少なくなりましたが、石油ストーブやプロパンガスが原因となった火災が多く発生しています。時代の移り変わりとともに、火災の発生原因も変わってきました。

このため、新しい時代に合った火災の予防や指導、戸締りができるように、火災予防条例の一部を改正しました。新しい条例は、来年1月1日から施行されますが、一般家庭でも危険物の保管場所、火を使う設備の位置や構造などで規制を受けるものもあります。そこで、みなさんに正しい火災予防をしていただくために条例の中で特に関係の深いものを紹介します。

■煙突の位置や構造

・天井裏や小屋裏などで煙突をつなぐ場合は、容易にはなれないようにし、燃焼排気がもれないようにしなければなりま

せん。
・容易に掃除ができるようにする。

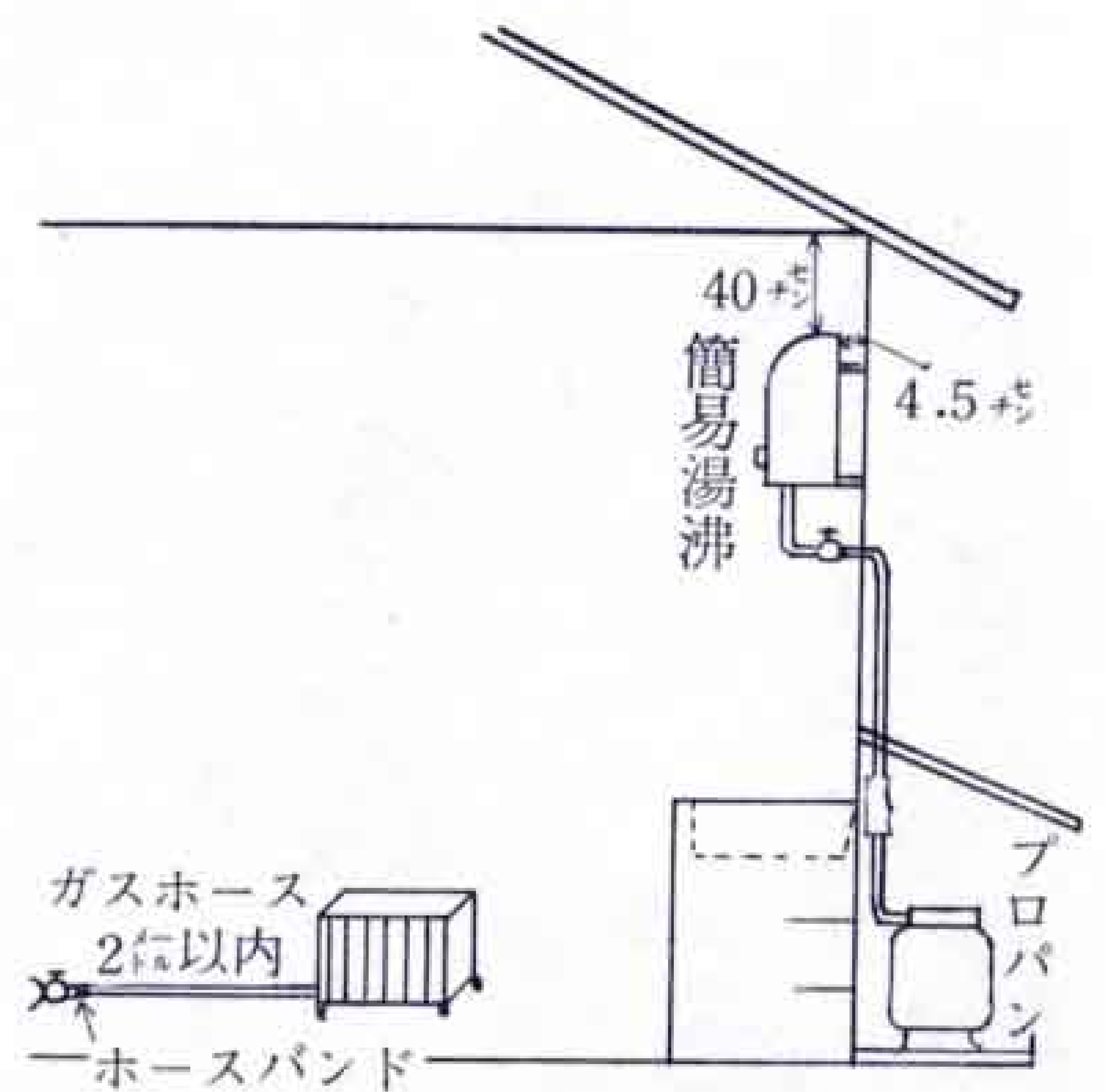


・火の粉が飛ばないように、カナアミなどで回りをかこむ。

これまでガス湯沸器の規制は1本でしたが、改正によって簡易湯沸と給湯湯沸に分け、それぞれ規制します。

■簡易湯沸

天井やタナなどから40cm以上ない場合は、15cm以上離れた所に不燃性の遮熱板をつけるか、屋外に通じる排気筒をつけなければなりません。



■給湯湯沸は、天井やタナなどから60cm以上はなして設置するか、15cm以上はなして屋外に通じる排気筒をつけなくてはなりません。



富士岩本簡易郵便局が開局

岩本山団地内に、簡易郵便局が11月1日開局しましたのでご利用ください。

- ・名称 富士岩本簡易郵便局
- ・場所 岩本581-4 (湯沢平バス停岩本団地下車)
- ・取扱事務 郵便、郵便貯金、郵便為替郵便振替、国民年金簡易保険、ただし電信為替などの事務は取扱いません。
- ・取扱時間 午前9時から午後4時まで、土曜日の午後と日曜日は休みです。



■ 植木市や青果市

緑と花の百科展を10月28日、市役所駐車場で行ないました。あいにくの雨で出足はよくありませんでしたが、約1万人が訪れました。会場では植木市のほか菊花展、盆栽展、青果市、錦ゴイの即売なども行ないました。また緑化作文と花だんコンクールの表彰式も行ないましたが、入賞者は次のとおりです。

■ 小学生の部

- ・ 緑いっぱい市民の会会長賞 山田百合香 (吉原小3年)
- ・ 市長賞 加藤純代 (原田小6年)
- ・ 議長賞 斉藤若葉 (今泉小3年)
- ・ 教育委員長賞 秋津貴子 (広見小6年)
- ・ 教育長賞 花崎貴子 (丘小4年)
- ・ 花の会会長賞 新舟静代 (大淵小5年)
- ・ 観光協会会長賞 佐藤よし子 (元吉原小3年)
- ・ 富士商工会議所会頭賞 内海百合子 (吉原小6年)

■ 中学校の部

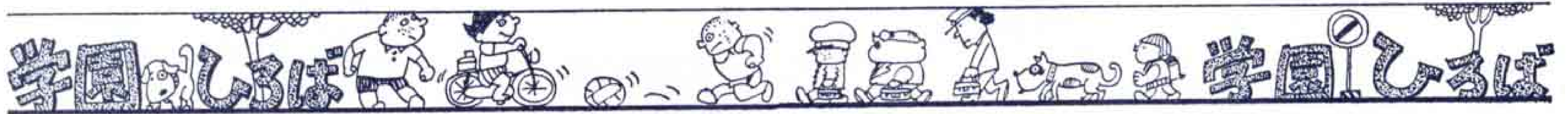
- ・ 緑いっぱい市民の会会長賞 石川綾乃 (元吉原中3年)
- ・ 市長賞 太田直美 (岩松中3年)
- ・ 鷹岡商工会会長賞 小林茂夫 (吉原1中)



■ なれた手つきで戸や窓の修理

富士建具家具共同組合(県金造会長)のみなさんが、10月9日、14日、28日の3日間、市内の保育園を回り戸や窓遊具などの修理を行ないました。各保育園とも小さな修理がたくさんありましたが、なれた手つきでまたたくまに修理をして、使えなくなった遊具も新品同様。子どもたちも大喜びでした。





田中町の子どもたちが 50年間も清掃奉仕

田中町の子ども会は、毎週日曜日に神社や遊園地の掃じを行なって、住みよい町づくりに協力しています。この清掃は50年近くも続いて、田中町の子どもたちから子どもたちに引きつがれてきました。最初に清掃をはじめた子どもたちが、いまではおじいちゃんおばあちゃんになって、まごが掃じに来ている家もあります。

そこで、これからも住みよい町づくりに協力してくださいと、10月16日子ども会に教育長から表彰状市長から感謝状が贈られました。



日ごろの成果を発表 小中学校の音楽発表会

第7回小中学校音楽発表会をさきごろ吉原市民会館と富士文化センターで行ないました。各学校から57チームが参加して、合唱や吹奏楽などに日ごろの成果を発表しあいました

わたしの作品

田子小四
相沢彩恵子

金力

南中一年
遠藤智子

美祭典の

〔評〕用紙いっぱいのにびのびと書け、まとまりのあるよい作品です
(青木臨川)

〔評〕力強い堂々とした作品で申し分ありませんが、「の」の終筆が流れすぎています。
(青木臨川)

公害の中の学校

今泉小学校6年 鈴木一雅



工場、エン
トツ、アパー
ト、こんな近

行のしおりをつくる時にも、学校の帰りによっていけば簡単に調べられてしまう。

代的な物に囲まれたなかに、ぽつんとひとつの古い建物がある。それが今泉小学校だ。立派な50万プール、200万のトラック、古くとも立派な小学校である。

しかし、この今泉は、施設にめぐまれただけでなく、なぜか公害にもめぐまれてしまった。

学校にも少しずつ緑がふえてきた市から送られたくすの木記念樹、PTAの人々の植樹や手入れで、美しくなっている。また、川のふちか

らは、わき水が出るようになった。フナも泳ぎ、メダカも群れをなして泳ぐようになった。でも空気だけは相変わらずきれいにならない。

夜になると鼻をいじめるようにただよってくるにおい、物がくさってこげたようなにおい、なんとかならないだろうか。鼻をつくにおいがただよってくると頭痛におそわれる。このにおいさえなくなってくれば住みよい、美しい今泉地区になると思う。

